



## 心配を手放し、安心を育みましょう

私たちは、子育てや生活をする中でたくさん「心配」を抱えています。まして、かわいいわが子のこととなれば、心配は尽きません。特に日本人は、他民族に比べて不安遺伝子を多く持っているといわれています。

心配するということは、危険を回避することですから悪いことではありません。しかし昔と違い、情報が増えたことで、比べなくてもいいことを比べたり、先走った焦りや不安をもったりと、逆に「心配」を増やしています。その中身は、明確なものもあれば、漠然としたものも多く、90%以上は起こらない心配を抱えていると言われています。そしてその「心配」が子育てに負荷をかけ、問題化しています。

子どもへの愛情と心配の区別がつかなくなることがあります。子どものことを愛するがゆえに、傷つけたくない、辛い思いはさせたくない、困らせたくない、悲しませたくないと思うのは当然のことですが、それが度をを超えてしまうと、子どもの自立を妨げることになります。

「一人ではできないのではないか」「時間に間に合わないのではないか」「いじめられてはいないか」「失敗してしまうの

ではないか」そんな心配の行動として、親が手をかけ、命令し、指導し、過干渉になります。過干渉の親の子どもは、自ら行動することができなくなるので、命令待ちになったり、自分の本心が親に言えなくなったり、甘えが強くなり自己中心的になることもあります。自分の価値観も持てなくなるので、反抗期もないのです。「うちは反抗期がないわ」という親御さんもいますが、それは一概に良いこととは言えません。反抗期は自立するために必要な成長の一つです。

過干渉は自覚ができないので、その判断が難しいのです。子どものために良かれと思ってやっていることですが、やり過ぎていることを問題にはしないのです。また、病気の時も同じようなことが言えます。子どもの健やかな成長のサポートとして自然療法を学んでも、それは知識の自己満足だけに終わり、生活の中に取り込めていないので、熱が出ればすぐに解熱剤、抗生物質、ステロイドを与え、免疫をあげるどころか免疫を下げてしまっている方も多く見受けられます。もちろん状況や程度にもよるので、すべての薬を否定しているわけではありません。

しかし、過度な「心配」が平常心を失い、誤ったケアを行っていることも否めません。

心配をなくすには、知ることです。噂やあいまいな情報ではなく、きちんとした情報と知識をいれることです。そして、経験です。また気負わない人間関係も大切です。つまり「信頼」です。自分だけで何かを回避しようとするのではなく、周りを信じ、誰かに委ねることも安心を育てることになります。そして大切なのは子どもへの信頼です。

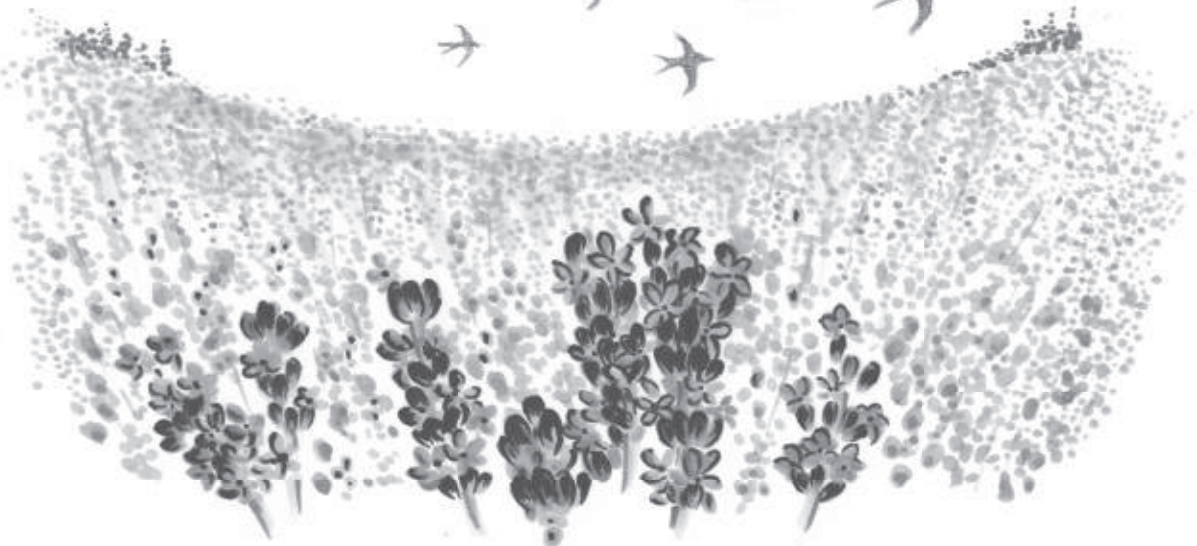
子どもを信頼することで、思考は良い変化に変わります。失敗しても、「失敗は成功の基、次は大成功する」病気のときも「免疫が作られるから次はひどくならない」となります。心配や不安が強くなると、子どもに無意識にプレッシャーを与え、劣等感を持たせ、自己評価や免疫さえも下げることになります。良い思考に変えることで、無意識に励まし、自信をもたせ、自己免疫も上がります。心配も大切なことですが、安心を育むことも忘れないようにしましょう。

チャイルドケア本部講師 松本 美佳



# 7つのコンセプトで考える アロマセラピーの捉え方

チャイルドケア本部講師 松本 美佳



チャイルドケアは、7つのコンセプトを基本の考えにおき、自然療法をとりいれ、子育てや生活を整え、自分そして他者とつながり、サポートし、人としての生き方さえも考えていく講座です。アロマがなくてもできるし、ハーブを知らなくても、自分の子どもがいなくてもできます。

チャイルドケアコーディネーター（以下CCC略）は、身近な自然素材を利用し、家庭で身近に習慣的にできるケアの方法を中心にお伝えする役割があります。チャイルドケアインストラクター（以下CCI略）は、チャイルドケアの根底である基本の「7つのコンセプト」を理解していただき、さまざまな事柄、問題、考えを深め、それぞれの「答え」を見出していくことを目指し、そのサポートをする役割を持っています。

ここで「目指す」となっているのは、生きていく環境はそれぞれ違うためです。同じ日本内であっても文化も常識さえも異なるものです。そして個々の家庭の中で築かれた考えややり方も違います。一概に一つの方法を正しいとして推し進めることはできません。

自然療法や家庭教育もそうですが、チャイルドケアは、一つの答えを正しいとするものではありません。社会が変わっていくことで、その示されるものが変われば、生活や子育てに影響していきます。行政

の制度が変われば、その影響は大きくなります。変わるたびに迷い焦り、不安になっていたのでは巻頭でもお話ししましたが「心配」ばかりつるだけです。だから一つの答えを示すことよりも、現状の中で「今」いちばん良いと思うことを自分で選択できることが大切です。それがチャイルドケアの「目指す」ものです。

それは、正誤をみつけることではなく、自分の意志のもとで行動していくことで、「納得」という安心に変わり「自信」にもつながります。もし誤ったとしても、それも有意義な経験となり、その誤りを調べ、認め、訂正していくことで、発展的な認識に変わります。

納得も認識もしていないまま鵜呑みにして行動すれば、振り回され、疲れ、納得できずにイライラが残るのです。しかし、一つの考え方として7つのコンセプトを基軸にすると、広い視野で物事を見聞きし、自分に落とし込んで、できることに気づき、注意を払いながら行動することができるようになります。

テキストの表面的なところだけではわからないことですが、学習をていねいに深めている方は、このことに気づきます。テキスト学習だけではなく、eラーニングで深めた方で「初めてチャイルドケアのことが分かり、これを伝えられるようになりたい」と

CCIを目指した方もいます。

さらにCCIの講座を学ぶと、「チャイルドケアって何にでも取り入れることが出来ますね」「自分を深める講座だということに気づきます」「シンプルで簡単そうに見えたチャイルドケアが一番難しい。でもとても面白い」とも言われます。

終わりがなく「目指す」という目標の着地点が、人によって達成感が違うかもしれませんが、ご自身のライフスタイルに応じて、様々なターニングポイントにもチャイルドケアの7つのコンセプトが活かされるので、それが分かっている人からは「母を看取りましたが、チャイルドケアで助けられました」「不登校になった中学生の子どもとの関わりに、チャイルドケ

アが役立ちました」「思春期の娘との様々な問題にチャイルドケアが活かされました」とご連絡をいただきます。

チャイルドケアを学んだ皆さんの生活スタイルと心の指標が時間とともに育まれていたので、その成果は時を経ても出るのです。知識ではなく、時間とともに継続していたことで知恵を付けられた証拠だと思います。特別な材料も目新しい手法も提案していないので、地味な学習ですが、学習経験がさまざまな形で役立つことを改めて実感しています。

「目指す」とは目の前にある大きな成果ではなくても、それぞれの人生の中で、乗り越えるべきことにチャイルドケアのスピリットが活かされます。

## チャイルドケアのアロマセラピーの考え (7つのコンセプトから)

では、具体的に7つのコンセプトをどのように考えるのか、今回は「チャイルドケアでアロマを使うということ」を一つの例にとりて、考えてみましょう。ひとつのことでも7つのコンセプトで考えることで、とても豊かに思考が広がり、「アロマ」への理解も変わっていくことと思います。いわゆるアロマセラピーであっても、チャイルドケアのアロマセラピーは、一般的な考えとは異なることがおわかりになるでしょう。もちろん、記述した内容がすべてではなく、7つのコンセプトで考える一部にすぎません。

ご自分の考えもこの7つのコンセプトに当てはめてみると、また新たな考えも出てくることでしょう。

### 1 子どもを取り巻く すべての環境から考える

例えば、アロマを子どもに直接使うことだけでなく、環境の中で使ってみることや、日ごろ嗅ぎ慣れていない香りを使うことに違和感を持たないだろうか?と考えることです。

さらには、1滴のアロマを利用するのは手軽ですが、この1滴はどのような過程で1滴になっているの

かということ。最近ではアロマのブームもあり、豊かな自然が伐採され続け、貴重な野生種も減り、原生のものではなく、異国の地で栽培されることも増えてきました。そんな環境問題も考えてみる必要があります。誰がどのような形でこの商品を作り、私たちはどのような気持ちで利用するのか。モノにあふれているとそこまで気が付くことはありませんが、モノを利用する前にモノを選ぶ目利きも必要です。安価で手ごろなものは、それだけ植物が乱伐されている背景もあります。

### 2 自然療法から考える チャイルドケア

アロマセラピーは自然療法ですが、エコロジーではありません。1滴の精油を採るために多くの花や葉が必要になります。自然素材は、自然が作り出すものなので、植物が育つ環境や時間が必要です。次から次へと生産されるものではありません。自然素材を使うときには、無駄のないように、慎重に利用することを心がけるべきです。

レシピに3滴と書いてあるから、安易に「3滴」を



使ってしまうのか、それとも使う意味を考えて、「1滴」で満足する使い方をしていくのかでは、自然療法のとらえ方は変わります。

また「自然」だからと言って、安心はできません。自然だからこそ、アレルギーや、毒性の強いものもあります。効能だけで判断すると、使い方を誤ることがあります。利用するものの目利きを高め、直接ではなく、間接的な利用法も取り入れていきましょう。目先のことだけではなく、「取り巻くすべて」のコンセプトでも重なります。

チャイルドケアは、あくまでもベーシックなアロマセラピーの利用をすすめています。入手しやすい精油を利用し、シンプルに使うこと。その中で嗅覚のケアの重要性に気づき、日常の香りある暮らしに目を向けていただくことを伝えています。そうすることで、日常の中の自然の香りを意識するようになります。自然を感じることを自然療法の始まりです。

### 3 育児と同じように育母していきましょう

子どもに接していると、子どもの匂いを自然に覚えます。1日中ずっと同じ匂いとは限りません。体調によっても子どもから発する匂いは違います。お日様のような日向の匂い、汗をかいたときの甘酸っぱい匂い、熱がこもっているような匂い、もちろん良い匂いばかりとは限りません。でも、その匂いの変化によって、子どもの体調の変化にいち早く気づくことが



できるようになるのです。

匂いを知ることで、子どもに何をしてあげればいいのか察することができるようになったのは、「母」を経験していくことで習得できたことです。育児書にはない、わが子と自分だけがわかるバロメーター。経験を重ねると、親子だけのケアが自然に見つかります。だけど育児書ばかり見ている、香りの強い柔軟剤やせっけん、化粧品などを使っている、わずかな匂いの違いに気づかなくなります。もったいないことです。子どもを知ることで、母として育っているのですから。アロマセラピーは、子どものためというよりは、育児ストレスの軽減に使ったり、日常の予防的なケアや、家のお手入れなどに利用しましょう。

実は、子どもにとって「アロマ」が重要ではなく、それを利用して丁寧に家事をこなす母の姿こそ、チャイルドケアになっていくのだと思います。いつの日か、自分も家族も皆が健やかであることは、母のおかげと感謝をすることでしょう。そんな幼き記憶に「香り」が添えられているのです。

### 4 感性を磨きましょう

このコンセプトは、一見簡単そうに捉えられていますが、実はとても難しいものだと思います。芸術的な要素が「感性」でもありませんし、思いつきが「感性」とも違います。

これも日常的な中で取り入れながら、時間をかけて育くむものです。

「精油の瓶を並べて、どれが好き？」と選ぶことが「感性」ではありません。自分を知っていること、わかっていること、バランスの度合いを知っていることで初めて選ぶことができるようになれば、それが「感性」です。感性を磨くということは、手法ではなく、五感の使い方が充実し、見聞きする力がつき、様々な関係性を理解することが無意識にできるくらいに習慣化されることです。

つまり、日々の日常にこれらの考えを取り入れていくことで、習慣化し無意識に感性が高まるのです。精油の瓶の香りがかがせて覚えることより、日々日常の「香り」を体験していくことで、アロマを方法的に習うよりも上手に使えるようになります。

## 5 言葉の大切さを知る

香りは、とても感受性豊かなものです。香りは、見えないものだけに、それを表現するためには、言葉がとても必要です。しかし、豊かな言葉を持っていないと、表現がつまらないものになります。

「ラベンダーの香りを説明してください」と言われたらどんな言葉で説明するでしょう？ 一般的には「さわやか」「すっきり」とよく言われています。せっかくもっと感じている感覚はあるのに、言葉がないので、認識が浅いのです。だから効能の説明になります。「鎮静作用」「鎮痛作用」「抗菌作用」「鎮痙作用」…。でもこれは一般的な成分の効果の説明であり、香りを説明しているものではありません。

香りを豊かに説明するというのは、まるで一つの絵を見ているような想像さえ生まれるものです。香りをかぎながら、「ラベンダーは、乾いた地に咲きます。大人の膝よりも高いところに小さなかわいらしい紫の花を穂先につけて、あたり一面に咲きます。風がたなびくたびに、その香りは鼻から、体全体に感じます…。」と話したらどんな景色を想像し、どんな場所に連れて行ってきていますか？すでにそこはフレッシュされたリラックスマンで、心は満ち溢れませんか？ 香りはとてもドラマティックですね。

## 6 ふれあいとタッチ

ここでは、タッチと言っても直接手で触れることではなく、「香り」もふれあいとタッチとしてとらえるということです。アロマは日常的でもあり、非日常的な香りでもあると思います。その土地に生育していないものは、やはり少し非日常感を感じるものです。つまり香りは、私たちの生活にふれあいとタッチとして存在しています。だからこそ、香りを使うタイミングや、どんなふうにするのかをタッチケアとして考えればよいのです。いくらローズの香りが好きであっても、集中して勉強したいときには、やはり向きません。新鮮なお刺身をいただくときに、サンダルウッドのようなオリエンタルな香りも不向きだと思います。そういうTPOやタイミングを大切にしましょう。



## 7 「いのち」と「生きる」ことを考えて伝えていきましょう

自然療法は、「命」に対して「命」を利用するケアだと思っています。命あるものは常に変化し、一瞬たりとも同じ状況ではありません。つまり自然療法とは、常に命の流れや動き、様子をとらえ、どんな「命」を利用するかを考えることでもあります。エネルギーになる食物も「命」。家族や周りの存在も「命」です。固定観念を外し、柔軟にとらえ、それぞれのタイミングを的確にとらえることが大切です。香りも「命」があります。香りを提案するタイミングも大切です。香りをモノでとらえれば「量」などで判断しますが、「香り」の「瞬」を見極めることです。

そして自分が思い描くような「元気」は、他人とは異なります。それぞれの元気は、それぞれの命の輝きであり、高まったものです。そして、穏やかさも重要です。元気はつらつな状態だけが「元気」ではありません。穏やかに中庸で、バランスの取れている状態も「元気」であるのです。命が輝くときは、幸福感も同時に感じている状況です。

このように7つのコンセプトで「アロマセラピー」を考えてみました。一般論とは違いますが、チャイルドケアでは、精油を利用しないアロマセラピーもあると考えてます。そして、十分にその効果も期待できると思います。それはどんなことを意味するのか……そんなことを考えていくのもチャイルドケアです。

# ともかくうごこう 知覚動考

私たちのチャイルドケア

## いやしの祭典 2016編

昨年開催された「いやしの祭典」は全国10会場。プロジェクトメンバーをはじめ、足を運んでいただいた皆さん、ボランティアや告知でご協力いただいた皆さん、物資・会場をご提供いただきました法人様に心より御礼申し上げます。

なかでも、熊本での開催は震災により一時危ぶまれましたが、地元のメンバーによる「熊本を元気にしたい、一人でも多くの方にきてもらいたい」という思いに、たくさんのご協力をいただきながら、開催に至ることができました。どの会場においても、たくさんのご縁が繋がれたようで嬉しく思います。

今回は、このいやしの祭典にご出展・ご協力いただいた方々に、当日の感想など寄せていただきました。2017年、ご活動のヒントにお役立っていただければ幸いです。

<チャイルドケア本部>

### イベントへの出展について

ママフェス※や親子イベントなど、地域によって様々な育児イベントが開催されています。チャイルドケアを学んだものどよう生かしていかかわからない、という方はまずお近くのイベント出展から活動を始めませんか？

イベントにより、出展料は無料から数万円まで様々です。まずはあまり出展料のかからないイベントから探し、参加したいイベントがあったら、出展方法などを主催者に問い合わせましょう。

※(例)笑顔で働きたいママのフェスタ

<http://powerwomen.jp/>

こちらは事前登録すると無料で出展可能です。

## いやしの祭典熊本会場 コラボ出展

CC 加盟校チャイルドケアのぞみ わたなべ 渡邊 望さん (熊本県菊池郡)

今回、いやしの祭典に出店するにあたっては、少し特別な想いがありました。昨春、私は東京でのチャイルドケア講習会参加中に、熊本地震が起きました。本震といわれる2度目の震度7の地震に遭い、周りでは積極的にボランティア活動をされる方が大勢いらっしゃる中、自分は何もできず、無力さを感じ過ぎていました。

いやしの祭典が熊本で開催されることは、東京での講習会参加時には既に決まっていたのですが、出展の決意をするまでには、少し時間がかかりました。しかし、何か自分にできることを!と思い立

ち、とにかく出展してみよう!と決意したのが、5月の終わりが近い頃でした。

その頃ちょうど知人に「小国町で作っている、杉のアロマオイルを購入したい!」と言われ、色々調べたところ、何と!!地元も地元、母の実家のお隣の木材工場がヒットしたのです。まずは色々お話を伺いたいと思い、穴井木材工場さんを訪ねました。お話しをしてくださったのは、南小国町に嫁ぎ、旦那さまと小国杉を使用した雑貨・アロマ部門Forequeを立ち上げ、地域活性にも取り組む活動をされている、穴井里奈さんでした。様々なイベントに参加され、ワークショップなど経



験が豊富であることから、コラボ出展のお誘いをしたところ、快く引き受けていただき、チャイルドケア加盟校とForequeの初コラボが叶った訳です。

普段は、お互い離れた場所で暮らしているため、少ない会合の限られた時間で準備を進めていくのは大変でした。

あっという間にいよいよイベント当日を迎え、いやしの祭典がスタートしましたが…ブース出展内容や出展者名など看板や宣伝になる物を作り忘れ、初め



から頭が真っ白になるハプニングが起きました。しかし、ここは腹を据え「声を出して行こう!!」と心に決め、前を通りがかるお客様に声かけをしました。木と葉とアロマオイルを使用し、見て・触って・香るForequeさんオリジナルのサシェ作り体験は、皆さん大変珍しかった様子でした。サシェ作りを体験されたのをきっかけに、石けん玉作りの“香り玉”に用いる、杉の芳香蒸留水も香っていただき、石けん玉作り体験にもご案内していると、徐々にお客様が来てくださるようになりました。いつの間にか、お子さんから大人の方までが楽しむ場になり、自分たちもお客様と一緒に楽しむ体験ができました。



初めて子どもを育てていくことになった約10年前、育児書片手に慣れないながらも日々を過ごしていく中で、子どもが体調を崩した時に薬を飲ませるだけでなく、日常で、もっと母として出来ることはないものか、と思っていた時に、チャイルドケアを知りました。^100人の子どもがいれば、100通りの子育てやケアがある、というチャイルドケアの考え方にとっても共感し、育児書通りの子育て、成長でなくてもいいんだ、この子なりの成長、私なりのケアを見つけていけばいいと思っただけを、昨日のこのように鮮明に思い出します。

そして、思ったとおり、この講座でいろ

これを機に、今後も自分なりに活動していく自信がついたので、これからもアクションを起こしていこうと思います。自分は、もともと人に頼るのが下手でしたが、ほかの人の協力を得ることで、想像以上に充実した内容のブース出展ができることがわかり、これも大きな学びでした。今後も色々な方々のご協力を得て、自分なりのチャイルドケアの醍醐味を皆さんにお伝えできたらいいなと思います。

最後に、ご来場いただいたお客様、お店にあたりご協力いただいた、Foreque 穴井さん・南小国町地域おこし協力隊の山崎さん、いつも何かとサポートしてくださるチャイルドケア本部、震災以降



まし続けてくれたチャイルドケアの輪に、心から感謝の気持ちを伝えます。本当にありがとうございました。

そして、私の第二の故郷とも言える、人生で貴重な時間を過ごした大分・私の生まれ育った熊本、どちらも大好きな場所です。

がんばろう!! 大分・熊本いつも応援しています。

## 笑顔広がるチャイルドケア

CCC 上川 雅代さん (鹿児島県南さつま市)

色々な自然療法を知るきっかけになったのはもちろんのこと、母親の私わたくしらしく毎日を過ごしていくこと。これも子育てではとても大切なことなのだと学びました。この講座でどんどん自然療法のすばらしさを知った私は、アロマ、ハーブ、中医学、薬膳学、クレイ、アーユルヴェーダなどの伝統医学や自然療法を深く学び、今に至ります。

そして、今回鹿児島で初開催のJAA主催いやしの祭典に、チャイルドケアやクレイを紹介して欲しいとのことで出展者としてお声かけいただきました。

この祭典に参加するにあたり、お母さんも子どもも五感をフルに使って体験できる空間を作りたいと思いカラフル、小麦粉粘土作り、のワークショップをさ

せていただきました。自然の素材、ハーブやスパイスを利用して色付けをしたり、好きな香りの精油を加えてコネコネする粘土作り。

『この粉を入れたら何色になるかな。』『いい香りがする〜』『見てみて、この色とこの色を混ぜたら綺麗な色ができた。』など、お母さんに見せながら楽しむお子さんでブースは溢れました。粘土が身近な素材で作れる発見。身近な食材



で色付け出来て、香りが加わるととても心地よくなる発見など、たくさんの皆さんに体感いただくことができました。いやしの祭典会場は、香りで溢れ、来てくださっているお客様も皆、笑顔いっぱいの空

間に包まれていました。アロマやチャイルドケアにとってもたくさんの方が関心を抱いていることも実感させていただけた祭典になりました。

現在、このチャイルドケアを一人でも多くのお母さん方に知って欲しい、子育てに悩んだ時は思いをぶつけられる場を作りたいと思い、親子サークルを立ち上げて4年目になります。たくさんの親子の皆さん

がこのサークルに参加し、巣立っていかれた方もいらっしゃる今、今年はこのチャイルドケアをもっといろいろな方に知っていただくために、ココロとカラダの繋がりの奥深さを知っていただくために、私自身CCIを目指し、学びを深めています。

これからこのチャイルドケアを通じてたくさんの方の笑顔を繋いでいきたいと思えます。



## 自主活動グループ 「エプロンおばさん」復活

CCI 白岩 暖美さん (埼玉県久喜市)

広がってくれています。

とはいえ、チャイルドケアでのつながりは深いもので、公に活動という形はとらずともお互い連絡を取り合ったり、成長したとはいえ悩みのつきない子どもたちのことなどを話す友人として続いています。

実は個人的に、私は過去2回『いやしの祭典』東京会場に参加してきました。昨年の出展については「食」をキーワードに検討していました。「食べる」ということはチャイルドケアの学びに通じることもあり、今回エプロンおばさんとして一緒に学び活動してきた石井さん、浜崎さんにお手伝いをお願いしたところ、快諾いただき、出展が具体的になりました。

内容はこのイベントのコンセプトも考

え、「薬膳」をテーマに季節の変わり目の心と身体に優しく温まるもの…と思い「薬膳餃子」にしました。

皮から手作りをしたいという、私の要望にお二人は応えてくれました。それぞれ仕事もあり、打ち合わせもままならず当日を迎えましたが、私が気づかなかったこともお二人がフォローしてくれてディスプレイも完了。限られたスペースと時間の中で、早めに作り始めた皮、包んだ餃子はそれぞれがくっついてしまい、再度作り直すなどのハプニングもありましたが、チームワークで無事に予定数をご提供することができました。今回の活動をきっかけに、今後も不定期に何かのイベントに、世話焼きの「エプロンおばさん」として活動もあるかもしれません。

皆さん、「エプロンおばさん」のことを覚えていらっしゃいますか？現在のチャイルドケア自主活動グループの「ハミングバード」の前身となったグループです。メンバーの出会いとグループ結成は、チャイルドケアを通じ知り合った仲間たちで、スクーリング時の託児ボランティアがきっかけで、「近所の世話焼きおばさん」的な活動がしたいと意気投合し始めました。東京スクーリングをメインに託児ボランティアをしてきました。当時お預かりしたお子さんたちも大きくなったことでしょう。

チャイルドケアに共感し、感動し、チャイルドケアを通して私たちも私たちの子どもたちも成長しました。その子どもたちも今では高校生に、大学生にそして成人しています。子どもたちの成長と同時に生活リズムも変化し、活動を「ハミングバード」へとバトンタッチし、新しいメンバーでさらに自主的学びや発表の場を

エプロンおばさんは私たち自主活動グループのハミングバードにとって、チャイルドケアの先輩としてだけでなく、人生や子育ての先輩でもあります。いやしの祭典当日も声をかけていただき、その場の緊張がほぐれていくのがわかりました。

私たちの相談や悩みをいつもあたたかく広い心で受け止め、見守っていただきありがとうございます。先輩方との心強いつながりをこれからも大切にしていきたいです。

ハミングバード関東／野澤智恵子



# 自主活動グループ ハミングバードで参加

CC加盟校さくらいろ <sup>ふだい</sup> 普代 加奈さん (東京都青梅市)

今回、ハミングバード関東として、11月に行われた『いやしの祭典』東京会場に参加しました。ハミングバードとは、チャイルドケアを学んだ人たちが集まって作った自主活動グループです。今までは、勉強会や春・秋のイベントで交流してきました。昨年9月のスクーリングに参加した際、チャイルドケア本部から『いやしの祭典』に参加してみないかとお声かけいただき、実現にいたりました。

『いやしの祭典』でのテーマが "No aroma, No life"ということもあり、チャイルドケアでは、タッチケアと香りあてゲームの提案をしました。皆さん、様々な活動をされているので、打ち合わせの日程・時間を決めるにも一苦労でした。限られた時間の中で、イベントに向けてひとつのものを作り上げる作業はとても大変で、私は初めての経験でした。

いつも講座などを行う場合、時間配分や内容は全て自分で決め、好きな時に進めたいように企画をしていました。しかし、チームで行うとなれば話しは別です。自分の意見を伝えた上で、皆さんの意見を

聞くということの難しさを改めて感じ、とても良い経験となりました。自分の意見ばかりではうまくいかないというのは当然ですが、相手の意見を聞いているだけの受け身では、全く決まっていかなかったらです。

打ち合わせを重ね、当日を迎えました。イベント当日は朝から雨が降り、午前中は来場者の出足が鈍く不安もありましたが、午後にはたくさんの方が足を運んでくださいました。チャイルドケアに興味をお持ちの方、以前チャイルドケアを学んだことがある方、ハミングバード東海からの仲間もかけつけてくれ、そして松本美佳先生にもお越しいただきました。

手拭いを使って緊張をほぐし、オイルを使ってのケアを行いました。ふれることで"あたたかさ"や"密着"を感じてもらい、童謡を歌いながらのタッチケアには、皆さん喜ばれていました。ハミングバードの仲間とお越しくださったお客様で作上げられた空間は、あたたかく、穏やかな時間でした。



チャイルドケアというものからつながった縁。同じことを伝えていても、得意とする分野は皆違います。私はタッチケアが弱い部分でした。おそらく一人だったらイベントには参加していなかったと思います。同じ志をもつ仲間がそばにいる、一緒にやっているのだというだけで心強く、安心感があり、イベントを成功させることができました。今回の経験を経てハミングバードとしての絆も強く深くなりました。一緒にイベントを作り上げてくれた皆さん、会場手配や事前準備などにご協力をいただいた本部、そして、ずっと気にかけてくださった松本美佳先生、ありがとうございました。このような機会を与えてくださり、本当に感謝しています。これからもハミングバードとしての活動に力を入れていきたいと思っています。



## 野澤 智恵子さん

ハミングバードとして、いやしの祭典に初めて出展させていただきました。イベントを無事迎えた後は「チャイルドケアをやって良かった!」という思いと達成感、そして安堵

感が同時に押し寄せた1日となりました。メンバー全員揃っての打ち合わせは難しかったものの、オンライン上や動画でやりとりしながら確認していくうちに皆の絆も深まり、当日はとても和んだ雰囲気の中で臨むことができました。そして私たち

# ともかくうごこう 知覚動考

私たちのチャイルドケア

## いやしの祭典 2016 編

の先輩でもあるエプロンおばさんの方々も笑顔で声をかけてくれたことで、不安もどこかへすっ飛びました。チャイルドケ

みかづき

### 脳 美幸さん

加盟校でもある野澤さん、近藤さん、文珠さん、普代さんと一緒に話し合いやハンドトリートメントの自主練習を重ね、話し合いに参加できなかったメンバーともメールで情報や意見を伝え合い、準備



もんじゅ

### 文珠 広子さん

いやしの祭典にハミングバードのメンバーと参加させていただきました。当日を迎えるまでに数回メンバーで打ち合わせがありましたが、季節柄仕事が多忙で参加できずに、メール等で連絡を取り合う形となり、不安と緊張感でいっぱいでした。前日の連絡で「明日、皆で頑張ろう!」の一言に、「一人じゃない、私には大切な仲間がいる」と思えました。

ケアをさせていただいた方の中に、偶然にも私と同業の方がいらして、日々の

アのブースはメイン会場内ではなかったことで、ゆったりと手ぬぐいのあたたかさやタッチケアの良さを伝えることができませんでした。来場者の方がお子さんと唄を歌いながら触れている姿がとても微笑ましかったです。

を重ねてきました。当日は松本美佳先生に見守っていただきながら、穏やかな雰囲気の中、チャイルドケアブースにお越しいただいた方々にハンドトリートメントやアロマの香り当てを通して、色々なお話しができました。一緒に「ちょうちょ」の歌を歌いながらのハンドトリートメントは、私にとっても癒しの時間となりました。

### 近藤 優子さん

この度はいやしの祭典に参加させていただきありがとうございました。今回良かったと思う点は、チャイルドケアのメンバーと交流する機会があったことです。スクーリングとはまた違い、皆それぞれの考えや想いを前向きに話し合い、行動に移すという取り組みにとっても刺激を受

仕事の苦労話、情報交換も交えながらのケアができました。「来週から頑張れるわ、あなたも頑張ってるね」と嬉しいプレゼントをいただきました。「相手の気持ちに



ハミングバードのメンバーそれぞれ住む場所は違いますが、こうしてみんなで力を合わせ、チャイルドケアの活動ができたことや来場された皆さんに喜んでいただけたことはとても嬉しかったです。

け、私自身とてもプラスになりました。そして当日のポップや備品なども全て準備していただいていたので本当に助かりました。美佳先生にもお越しいただき、みんなでハンドマッサージを実践する機会があったことは、私たちにとっても勉強になったと思います。

寄り添う!」簡単なようで難しいですが、この経験をこれからのチャイルドケアに活かしていきたいです。





# 東洋医学のお話し

## 東洋医学って？

東洋医学は広義には、ユナニ医学(イスラム)、アーユルヴェーダ(インド)、中医学(中国)、チベット医学(チベット)などが含まれますが、ここでは東洋医学を中医学(中国伝統医学)とします。

東洋医学は、今から約2千年前の中国古代医学に源を発し、その治療法には、鍼灸、湯液(漢方)、気功、今でいうと運動療法や手技療法である導引どういんあん抜きよう、などが含まれます。

東洋医学の歴史は、体系的にまとめられた現存する最古の医学書である「こうていだいけい黄帝内経」の成立から2千年を経過しています。

## 天人合一思想について

東洋医学において、人と自然の関係を表す考え方を天人合一てんじんごういつ思想、あるいは天人相応てんじんそうおうといいますが、これは人体の形と機能が天地自然(自然環境)と相応していること、人と自然は一体であることを意味しています。

人が生きていくための食物も空気もすべて自然界に頼っています。人間の生命活動の源泉は、天と地からなる大自然(大宇宙)にあるといえます。

人体内部に目を向けると、そこにも小自然(小宇宙)が存在します。人

体の組織・器官は皆それぞれ異なった機能を持ちながら、同時に全体として有機的なつながりを持ったひとつの自然(宇宙)のような統一体をなしています。

人は自然の一部であり人の中にもまた自然が存在すると考えます。宇宙や自然は常に変化を続ける流動的なもので、一日の変化(昼から夜、夜から昼)、季節も日々移り変わります。

宇宙も人体内部も同じように変化します。自然界では温かい空気は上方へ向かい、冷たい空気は下方へ向かいますが、人体内部でも同様に上半身はほてりやすく、下半身は冷えやすい傾向にあります。

季節の変化がからだに影響を及ぼすということは、だれもが経験し感じることですが、春夏秋冬における風や暑さ、湿度、乾燥、寒さなども激しいと人体には害になります。個人の免疫力や抵抗力が落ちているときは外界の少しの変化にも反応し体調を崩しやすくなります。

人と自然が関わっていることがわかりますね。

## 東洋医学と西洋医学の違い

東洋医学は、自然哲学を基礎として、人体をひとつの統一性を持った有機体としてとらえ、患部を部分的



に見るのではなく、からだ全体のバランスをととのえ自然治癒力を高める治療を行います。原因がわからない自覚症状にも対応できますが、外科的な処置や感染症に対しては十分な治療効果を発揮しにくい面があります。

西洋医学は、自然科学を基礎として、細菌やウイルスを殺したり症状を抑えることを目的とします。また解剖学を重視し、消化器、循環器などのようにからだを細分化して治療を行います。様々な症状を局所の病変としてとらえる傾向が強く、正常値や基準値という概念を重視します。数値を正常値あるいは基準値に戻すことが治療の方針になることが多く、数値として測定できない現象などに対応しづらく、慢性疾患などの中には効果的な治療法を見いだせないものもあります。また、自覚症状があっても検査の値が正常範囲であれば、治療の対象にはなりません。西洋医学・東洋医学それぞれの特性を知り、上手に利用することが望ましいですね。

チャイルドケア監修 松本 安彦

# 松本美佳先生・松本安彦先生による 八洲学園大学 eラーニング

チャイルドケア関連の講座他

2月  
19日

## チャイルドケア特別講座

### 心とからだの調和を図る バッチフラワーエッセンス療法

本講座のテキストでも少し紹介している「フラワーエッセンス講座」。利用している方も増えています。とはいえ、具体的にどのように取り扱うのが分からない人もまだまだ多いようです。今回、1930年代にイギリスの医師バッチ博士の考案したバッチフラワーエッセンス(ヒーリングハーブス社)の考えを基本に、その効果や使い方など、基本的な理解を深めます。

前編では、フラワーエッセンスの基礎知識と使い方。後編では、各エッセンスの説明と子どもへの使い方などをご提案します。学習の中でご自身の心理状態もわかるようになっていきます。講師の経験を踏まえ、マニュアルにはないチャイルドケアの概念からお伝えします。

来校者には、ブレンドしたエッセンスをお渡しします。

5月末日まで  
オンデマンド受講可

●開講日時/2月19日(日)

【前編】13:00~14:30

【後編】15:00~16:30

●受講料/各3,000円/

●来校者/材料費 1,000円

4月  
開講

## チャイルドケア講座

### eラーニング『基礎』『応用』講座 eラーニングで学びなおし、学び深めをしよう!

2017年のチャイルドケアeラーニング講座が始まります。毎回、身近な問題を取り上げながら、フレキシブルな内容でご提案しています。eラーニングの受講者の半数以上が通信からの学び直し、学び深めの皆さんです。eラーニング受講をきっかけに、CCC、CCIの資格取得を目指す方も増えています。また、毎年受講する方もいます。講師の言葉で学習できるので、より学習理解が深まり、目標が明確になります。

今回もオンデマンド期間の延長が9月まで可能になりました。ぜひ、今年はチャレンジしてみませんか? PCが苦手な方も、大学のスタッフのていねいなサポートがありますので、問題ありません。ぜひ

ひ深めて一緒に楽しみましょう。秋には、eラーニングの学習者を対象に、意見交換や問題をシェアするeラーニングの講座も検討しています。過去の受講者の皆さんと一緒にチャイルドケアを語りませんか?

9月末日まで  
オンデマンド受講可

●受講料

■基礎講座

第1~7回/各3,000円

第8回/4,000円

■応用講座

第1~8回/各3,000円

(受講料が変わります)

開講日		基礎講座	応用講座
4月14日	1	序章 チャイルドケアの概念	7つのコンセプトII
4月21日	2	第1章 チャイルドケアと自然療法	チャイルドケアと自然療法II
4月28日	3	第2章 子どものスキンケアと足の健康	からだの見方
5月12日	4	第3章 子どものためのハーブティー	ホームケアのための自然素材
5月19日	5	第4章 子どものためのアロマセラピー	チャイルドケアのための香り育て
5月26日	6	第5章 子どものためのライフスタイル	子どものためのライフスタイルII
6月2日	7	第6章 チャイルドケアのための東洋医学	チャイルドケアのための東洋医学
6月9日	8	第7章 タッチセラピーとベビー&チャイルドマッサージ	小学生からのタッチ&マッサージ

オンデマンド受講とは、ネット環境を通じた動画配信による受講です。

受講期間中であれば何時でも何回でも視聴できるシステムをご利用ください。受講期間中の質問も受け付けています。

# INFORMATION

## JAA主催

2017年度 松本美佳先生による講座開講のための講習会

## ベビーマッサージ講座を開講しよう!

修了証付き

チャイルドケアのベビーマッサージ普及の一環として、ベビーマッサージの入門講座を開くためのレクチャーを行います。チャイルドケア本部講師の松本美佳先生監修のもと、1時間程度のベビーマッサージ教室を想定したレジメをもとに、実践的に学んでいただきます。手技の細かい手順指導ではなく、入門編としてチャイルドケアで何を提案すべきなのか、どのような方法で行うのかなどのポイントを知っていただき、どなたでもレジメに沿って行うことができる内容です。



自宅で自分の子どもにやってみたい、お友達と

一緒にベビーマッサージをしてみたい、ベビークルで提案してみたいなど、ベビーマッサージを楽しむきっかけとしてください。

今回の講座では、2か月～8か月程度のおすわり、ハイハイがようやくできる月齢を対象にしたものを提案します。

今後は、1回完結でスキルを上げる提案も行う予定です。すでにベビーマッサージを開講している方にも受講者のアドバイス、質問への対応など、すぐにご自身のレッスンにも取り入れていただくことが出来ます。

※レジメはコピーして利用できます(資料提供として、JAAチャイルドケアというクレジットが必須となります)レジメを使用して開講したい方は、必ずご参加ください。

※赤ちゃん同伴のベビーマッサージ講座ではありません。

### ◆日時

#### 東京

6月3日(土) 13:30～16:30  
アットビジネスセンター池袋駅前本館

#### 大阪

6月17日(土) 13:30～16:30  
新大阪丸ビル

### ◆受講料/MC会員 6,000円

JAA会員・受講生 8,000円

### ◆持ち物

手ぬぐい、フェイスタオル、バスタオル

※会場は変更となることがあります。

※修了証は、参加したことを証明するものであり、スキルを証明するものではありませんのでご了承ください。

※催行人数10名に満たない場合は、延期または中止となることがあります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、お早めにお申し込みください。

JAA スクーリング、講習会のお申し込みについて お申し込みは開催2週間前までお願いします。

お電話にてお申し込みください。TEL:03-5928-3100

### お振込先

- 三菱東京UFJ銀行/池袋東口支店(普通)1920305
- ゆうちょ銀行/00170-4-122869
- 名義/日本アロマコーディネーター協会

キャンセルは、その開催日の1週間前(土日祝を除く)までとさせていただきます。開催日1週間以内の場合は参加費用のご返金はできませんので予めご了承ください。

## 会員サポート講座

## チャイルドケアの7つのコンセプトを深めよう!

### 加盟校主催スクーリング 基礎編

お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみてください。基礎編の内容だけではなく、学習するうえでさまざまな情報を発信されています。

◆対象者・受講料/チャイルドケア講座受講生・JAA会員・JAS生 3,000円/一般 4,000円

### ◆アロマヒーリングルーム&スクール 凜香(Rinka)

齋藤 裕美

アロマやハーブという自然の力でケアしていく生活を実践中です。お子様が一緒でもゆっくりレッスンができるアットホームな自宅サロンです。

- ◆日時/ご相談ください。お子さん同伴可
- ◆場所/山形県米沢市

### ◆連絡先/TEL:080-1822-5481

E-mail:aromarinka1207@gmail.com  
http://aromarinka.com/

### ◆心結—ここゆい—

鳥居 直子

チャイルドケアに出会い、生活や生きることについて考え、実践することで、子育てだけでなく、自分自身の人生も更に豊か

なものとなりました。お気軽にお問合せください。

- ◆日時/ご相談ください。お子さん同伴可
- ◆場所/埼玉県羽生市
- ◆連絡先/TEL:080-1069-4170  
E-mail:rose\_pink\_nao\_lover@yahoo.co.jp  
http://ameblo.jp/koco888/

# INFORMATION

## 会員サポート講座

### ❖おひさまのたね

野澤 智恵子

お子様連れの受講も可能です。チャイルドケアを知っていただくことで、生活をより愉しめるきっかけを提案したいと思います。お気軽にお問合せください。

◆日時／2月22日(水)／3月8日(水)  
3月15日(水)／4月12日(水)  
10:00～12:00

◆場所／東京都北区

◆連絡先／TEL:090-9803-8878

E-mail:ohisamahuman@yahoo.co.jp

### ❖アロマハーブスクール&エステサロン サシェ

鴨下 徳子

受講生から「チャイルドケアを学び、育児や私の生き方までも良い方向に変わりはじめた♪」と喜ばれています。(ブログで講座の様子をご覧ください)  
お気軽にお越しください。

◆日時／3月20日(月祝)  
4月29日(土祝) 10:00～12:00  
※上記以外でもご相談下さい。

◆場所／東京都小平市

◆連絡先

電話またはHPよりお申込みください。

TEL:090-8514-2604

<http://sachet-school.com/>

<http://ameblo.jp/sacht20080420/>

### ❖チャイルドケアスクール りんでん みかづき 足 みさち

お子様やお友達と一緒にでも大丈夫です。お気軽にお問い合わせください。

◆日時／ご相談ください。お子さん同伴可

◆場所／西武多摩川線多磨駅周辺

◆連絡先／TEL:080-5463-4009  
(9時～18時)

E-mail:me.sun.sea@ezweb.ne.jp

### ❖チャイルドケア葉から芽(Hakarame)

近藤 優子

お子様との心と心のふれ合いを大切に、考えるより感じる子育てをチャイルドケアを通して伝えていきたいと思ひます。

◆日時／ご相談ください。お子さん同伴可

◆場所／千葉県千葉市

◆連絡先／TEL:043-256-0436

E-mail:yukono0904@ybb.ne.jp

[http://www.geocities.jp/hakarame\\_child/](http://www.geocities.jp/hakarame_child/)

### ❖さくらいろ

普代 加奈

青梅市内で活動しています。日本古来の生活を振り返り、古民家や自然を取り入れたレッスンをしています。

◆日時／ご相談ください。お子さん同伴可

◆場所／東京都青梅市

◆連絡先／TEL:0428-27-3491

E-mail:sakurairocare@yahoo.co.jp

### ❖アロマケアスクール Mommy

前田 智巳

チャイルドケアの考えは思春期の子供達にも役立ちます。子育てやご家族の為にチャイルドケアを生活の中にとりいれてみませんか。ハーブティーを飲みながらのティータイムもあります。また、お子様と一緒に受講も可能です。

◆日時／2月22日(水)／5月17日(水)  
10:30～12:30

◆場所／愛知県豊橋市

◆連絡先

TEL:080-1616-0895

<http://www.mommy-aromacare.com>

※HPよりお申込み可能です。

### ❖RITY ROSE—aromama—

武部 みき

私もチャイルドケアを学び、子育て、家族のために役立っています。『子育て』って楽しいと思えるヒント(気づき)がたくさんあると思います。お子様連れでも受講していただけます。ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

◆日時／ご相談ください。

◆場所／大阪府大阪市

◆連絡先

TEL:090-7100-6325

E-mail:rityrosearomama@gmail.com

### ❖アロマ・クレイ・チャイルドケア

#### Apple leaf(アップルリーフ)

川崎 絵里

心と体が健康であること、バランスを考えると、家族でできることを一緒に考えていけたらと思います。

◆日時／ご相談ください。

◆場所／石川県金沢市

◆連絡先／TEL:090-4688-3906

E-mail:appleleaf2015@gmail.com

<http://ameblo.jp/appleleaf-aromalife/>

### ❖チャイルドケア のぞみ

わたなべ  
渡邊 望

熊本県熊本市と菊池郡を中心に活動しています。チャイルドケアを知ることで、年齢問わず全ての方に出来るケアを皆さんに知って頂きたいと思ひます。ご自身・ご家族など身近な方が、健やかで楽しい日常を送る気付きとなります様、皆さんにお伝えしていきます。学びたい方一人一人に丁寧にお伝えします。まずは、お気軽にお問合せください。

◆日時／ご相談ください

◆場所／ご依頼先に訪問いたします。

◆連絡先／TEL:090-7448-5363

E-mail:watanon3@yahoo.co.jp

<http://watanon3.blog130.fc2.com/>

### ❖チャイルドケアスクール木蔭～こかげ～

山下 洋美

マンツーマン対応なので日程調整やお子様同伴などお気軽にメールからお問い合わせ下さい。

◆日時／平日土日祝日の対応可能  
(午後スタート)

◆場所／沖縄県うるま市

◆連絡先／TEL:070-4399-3089

E-mail:yajirobee.374@gmail.com

<http://homeschool905.wixsite.com/clay-aroma>

●松本美佳先生によるインターネット配信での基礎編は、基礎講座の1回目「序章 チャイルドケアの概念」になります。P12をご覧ください。

# チャイルドケアのタッチセラピー

## \*ふれあいのタッチを学ぼう by アロマケアスクール Mommy

チャイルドケアはベビー&チャイルドに限らず年代を超えて行えるケアです。その中でも「ふれる事」への大切な考え方や方法を学んでいきます。手技や順番にこだわらない「ふれあいのタッチ」「ここにふれるケア」を一緒に学んでみませんか。初めての

方やチャイルドケアを学ばれた方、受講中の方も参加できます。

- ◆日時/4月19日(水) 10:30~12:30
- ◆場所/愛知県豊橋市  
アロマケアスクールMommy

- ◆参加費/3,500円
- ◆講師/前田 智巳
- ◆連絡先  
TEL: 080-1616-0895  
<http://www.mommy-aromacare.com>  
\*HPよりお申込み可能です

## \*ここにふれるタッチケア by おひさまのたね

チャイルドケアのタッチケアは、お子さんだけでなく年齢問わずどなたでも体感できるものです。手技や方法にとらわれないタッチケアがどのようなものを肌で感じていただき、心身のリラックスと心地よさをお伝えします。チャイルドケアを学ばれた方から

はじめての方まで、ふれあいとタッチならではのあたたかさを体験しませんか?

- ◆日時/3月22日(水) 10:00~11:30
- ◆場所/東京都北区赤羽
- ◆参加費/2,500円

- ◆講師/野澤 智恵子
- ◆連絡先  
TEL:090-9803-8878  
E-mail:ohisamahuman@yahoo.co.jp  
詳細につきましては上記まで。ご連絡お待ちしております。

# ハミングバードからのお知らせ

## ハミングバード関東 交流会

### 「春をさがしに」

昨年秋に開催しました「秋をさがしに」と同じ場所での散策です。季節が変われば自然の空気も香りも植物も、秋とはまた違う姿を見せてくれることでしょう。新しい季節を感じながら自然に触れ春と一緒に探しにいきませんか? 前回、「都合があわなかった」

という方、「また来たいね」と言ってくれた方、「春の散策をしたい」という方からチャイルドケアに興味のある方までどなたでも参加していただけます。ぜひお待ちしております。

- ◆日時/4月1日(土) 雨天時は翌日  
10:30~13:30
- ◆場所/新宿御苑
- ◆持ち物/お弁当と敷物をご持参ください
- ◆連絡先  
ハミングバード関東/野澤 みかづき 脛  
E-mail/hummingbirdkantou@gmail.com

## ハミングバード東海 交流会&勉強会

2017年が始まりました。皆様は、どんな思いをもって2017年をスタートさせましたか? 昨年と変わらず、ハミングバード東海は、少しでも多くの皆様にお会いしたいと



思っております。そして「チャイルドケア」の大切にしている根本的なところを伝えていきたいです。さて、今年の集まりは、5月頃に企画したいと思っております。また、詳細についてはFacebookなどでお知らせしていきます。本年度も、ハミングバード東海を宜しくお願い致します。

- ◆連絡先
- ふう〜たんぼぼの里 山本 美津子  
E-mail/angel.smiling0107@gmail.com
- アロマケアスクールMommy 前田 智巳  
TEL/080-1616-0895  
<http://www.mommy-aromacare.com>



# INFORMATION

## 年会費についてのお知らせ

従来の更新案内郵送に代えて、皆様の年会費の振替予定額をJAAのホームページからご確認いただけるようになりました。

### 振替予定金額の確認方法

6月の会費振替日は6月6日(火)となります。対象者の振替予定額は「会員専用ページ」よりご確認頂けます。

#### ●会員専用ページ

ログイン名「seikaiin」  
パスワード「JAAaroma」  
ログイン後「会員更新・年会費検索ページ」をクリック、「生年月日」「会員番号」を入力いただくと、「お名前」「振替日」「振替予定金額」が表示されます。

※検索にご利用頂く「会員番号」は、会報誌の宛名ラベルのお名前下の番号を使用致します。

※協会に「生年月日」のご登録がない方は「11111111」で登録されています。検索結果が表示されない場合にお試しください。

#### ●ご案内

・マザーズクラブ年会費の検索には、「3」から始まる12ケ

タの番号をご入力ください。

●その他JAA会員年会費の検索には、別途「9」から始まる7ケタ、または12ケタをご入力ください。

#### ●情報の確認時期

振替予定金額が確認できる時期、また振替指定金融機関の変更締切日は以下となります。

振替日	情報確認の可能時期	金融機関の変更締切日
2月6日の方	12月1日～	12月20日
6月6日の方	4月1日～	4月20日
10月6日の方	8月1日～	8月20日

加盟校  
主宰者様へ

2017年5月

## チャイルドケア・コーディネーター ライセンス認定試験

実施要項

### 通学講座：受験手続きの流れ

- ◆試験日／2017年5月28日(日)
- ◆受験資格／2017年5月26日(金)現在、協会が指定する各スクールの所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者
- ◆試験形式  
理論試験(記述・選択)90分  
小論文60分

- ◆受験料／10,800円(税込み)
- ◆受験願書の提出期間  
3月27日(月)～4月28日(金)必着  
※認定試験の合格発表は6月上旬、MC会員登録手続きの期限は7月末、登録者へのライセンス証等発送は8月下旬です。  
※ホームスタディ講座の受講生は別規定となります。



Congratulations

今後の更なるご活躍を  
心よりお祈りしています

2016.10/1～2017.1/15付

- \*チャイルドケア・コーディネーター合格者の皆さん(敬称略12名)  
佐野由佳利／菊地真希／高橋美幸／大田美奈子／菅原恵子／村山美佳／宗像有紀子／安藤慶子／阿部弓子／濱岡久美／石川敬子／平良香織
- \*チャイルドケア・インストラクター合格者の皆さん(敬称略1名)  
赤堀睦
- \*2016年加盟校登録の皆さん(敬称略8校)  
金田弘子(山形県)／齋藤裕美(山形県)／普代加奈(東京都)／山下洋美(沖縄県)  
舩美幸(東京都)／鳥居直子(埼玉県)／川崎絵里(石川県)／本多清恵(愛知県)

### MC 会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後のレポート提出にはMC会員の更新が必要です。(更新手続き書類4月上旬郵送)更新をされない方は、次号より本誌ピーカープーのお届けもストップします。予めご了承ください。

#### ●受講番号

116CCD101  
(最初の5桁)  
AR16-1 / AR16-2 / AW16-1 / AW16-2  
AX16-3 / AX16-4 / CC16-1 / CC16-2  
CC16-3 / CC16-4

原稿募集! メンバーズメールや活動報告など誌面を利用して発表してみませんか?

## 日本アロマコーディネーター協会 チャイルドケア本部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 5F TEL/03-5928-3100 FAX/03-5928-3500  
E-mail/info@childcare-jp.com URL/www.childcare-jp.com/ ●MC 会員専用ページログイン方法/ログインID:CC パスワード:mckaiin